

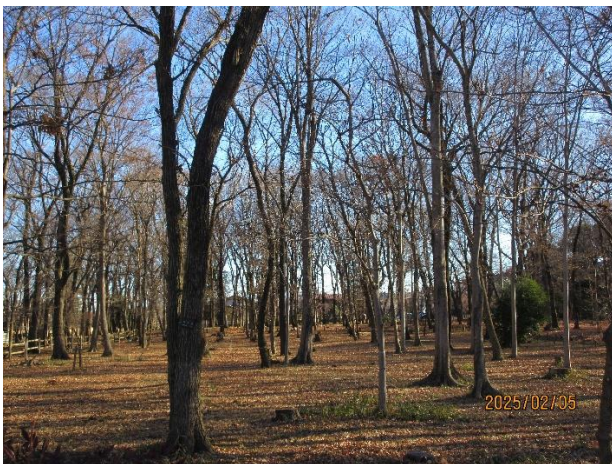
第 154 回みよしグリーンサポート隊

1. 日時：2025 年 2 月 15 日（日）自然体験教室開催、定例活動は休みの月、
2. 場所：C. D 地区 0.6ha.
3. 参加者：児童 6 名、父兄 7 名、役場職員 5 名、グリーンサポート隊 8 名 計 26 名

刈込隊活動

2 月 5 日（水）1 名

林床は落ち葉掃きのためにきれいに完璧に刈込をした後なので刈込は不要状態。強風が吹いた日があるので散策路の安全確認で巡視する。全体的に特段危険な個所はなかった。清水林は刈込を実施はしているが、整備活動を実施していないので林内に沢山の枝が落下している。中には大きな枝もあり定例活動で収集・搬出が必要。木も伐採が必要なものがあるので今後、計画的に実施する必要がある。数種類の鳥が飛びかっていた。メジロは沢山いました。一般の散策している方は寒いこともあり少ない、



2月12日（水）6名

今週末に開催する自然体験教室の会場となるC地区の住宅地側の落下している枝の収集を実施した。会場近くの上部で枝かかりを見つけたが1カ所は問題ないが別のところは少し会場にかかっている。当日表示とコーンなどで安全確認する。落ち葉掃きやイベントの場所も確認したが、問題なくできそう。E地区で萌芽更新のための伐採作業が行われていた。月曜日から3日目ということであつたが、約1000㎡の地域の樹木はほぼ伐採。プロの技術と大型機械の威力はすごい。いつもこの地区で鳥の写真と撮っている二人の写真家の方とお会いしたので、お話とこれまで撮った写真を見せていただいた。鳥の写真はのめり込んでしまうらしい。素晴らしい写真を沢山見せていただいた。

E地区（町有地）萌芽更新の為に約1000㎡で樹木を伐採



すっかりきれいになった自然体験教室の会場



自然体験教室

1. 日時：2月15日（土）9:30～11時30分
2. 会場：C地区、D地区受託地寄りで開催
3. 参加者：児童6名と父兄7名、スタッフ8名、役場5名
4. 実施内容

①主催者（役場）挨拶と本日の実施内容及び注意事項の説明後実施
受付しています

説明・注意事項



- ・クヌギをチェーンソーで伐採及び玉切作業を見学後、伐採した木は鋸を使って枝落とし体験実施。
始めは鋸の使いかたがわからないので、苦勞し、なかなか切れなかったのが、少しずつ慣れてくると大人と同じように速く切ることができるようになって、細い枝だけでなく幹も切ることができるようになり、活き活きとして楽しく切っていました。



落葉掃きをして集めた落葉を八本籠で堆肥置き場に運び、山積みします。



八本籠に入れた落葉を踏み固めています



堆肥置き場で籠を返して落ち葉を積みます



ベッドのようにフワフワする落葉堆肥置き場で身体が埋まるほど遊んでいます。



シイタケのホダギに駒打ちをしています。駒打ち後、自分で完成したものは持ち帰ります。
並べられたホダギ 駒打ちしています



ドングリの工作中



出来上がった作品です。



ドングリ工作の前に父兄も交えて、林のことについて少し勉強をしてもらいました。子ども達には少し難しかったかもしれない。

一日天気にも恵まれ、スタッフの皆さんの支援もあり予定通り実施することができました。少し内容が盛りだくさんだったかもしれません。伐採や枝落とし（鋸を使う）に夢中になって時間を忘れてやると思っていませんでした。また、落葉掃きも堆肥置き場で落ち葉の中に埋もれて、父兄の方が汚れを気にするほど遊びました。スラックラインも好評でした。スタッフや役場の皆さんも一緒に楽しく過ごしてもらったと思っています。次回は7月頃に是非開催したいと考えておりますので今回の反省を踏まえ内容について良いアイデアがありましたらお寄せください。